

クリップ3i

学校・家庭・地域

学校を変える。教育が変わる。

CLIP Vol.26
平成16(2004)年12月10日発行 広島県教育委員会

CONTENTS

- めざせ!スペシャリスト
- 総合技術高校が開校します
- 教育改革進行中!
- こころの風景 その8
- ヒューマンフェスタ2004ひろしま開催
- 教職員人材育成等検討会議を設置
- スクールカウンセラー募集
- 広島県立総合技術高等学校
- おでかけガイド

めざせ!スペシャリスト

夢の実現への最短コース

専門高校

専門学科
(職業学科)

専門高校・専門学科(職業学科)では、あなただけの夢を実現するため、各分野での産業界の一線で活躍できる知識と技術を学べます

農業

緑と太陽と先端科学のもとで“食と農”についてのスペシャリスト

工業

日本の産業を支える“ものづくり”のスペシャリスト

商業

国際化する経済を支える“ビジネス”のスペシャリスト

家庭

生涯にわたって家庭生活を支える“生活産業”のスペシャリスト

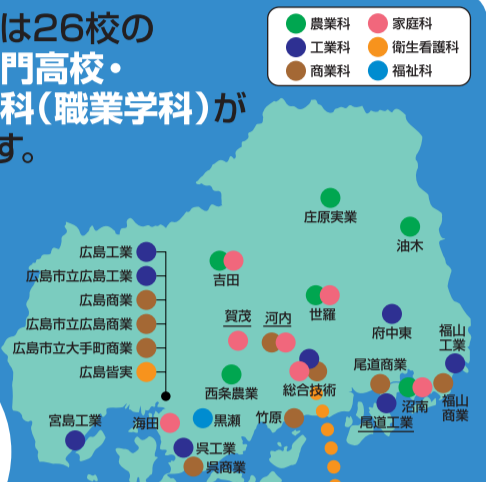
看護

生命の尊さを実感し、人々の健康を守る“看護”のスペシャリスト

福祉

安心と信頼の介護サービスを提供する“福祉”のスペシャリスト

県内には26校の公立専門高校・専門学科(職業学科)があります。



※平成17年4月
校名は、平成17年度から生徒募集を停止します。

平成17年4月には、6つの専門学科を置き、学科の枠を越えて科目が選択できる新しいタイプの専門高校

広島県立総合技術高校が開校します。

6つの専門学科を設けています。



食デザイン科

食と食生活関連産業に関する専門的な知識と技術を習得します。



人間福祉科

保育、家庭看護、福祉などにかかわるヒューマンサービス関連産業に関する知識と技術を習得します。

家庭系

工業系

電子機械科

電子機械を構成する機械、電気、電子、情報に関する知識と技術を習得します。



情報技術科

情報の役割やコンピュータの製造・利用に関する知識と技術を習得します。



環境設備科

環境保全に配慮しつつ快適な生活を生み出す設備に関する知識と技術を習得します。



商業系

現代ビジネス科

生産から消費までを視野に入れたビジネス活動に関する知識と技術を習得します。



幅広い視野を持つ
人材の育成

「実習棟」

特長1 総合選択制により、他学科の資格の取得も可能になります。

特長2 卒業後は、取得した資格を生かした就職や、より高い知識・技術を学ぶための大学などへの進学などの希望が実現できます。

特長3 教育内容の支援を目的に地元企業代表者や教育関係者による人材育成支援協議会を設置し、企業のニーズを反映させた学校づくりを進めます。

4ページで制服や所在地を紹介しています。

コチラ

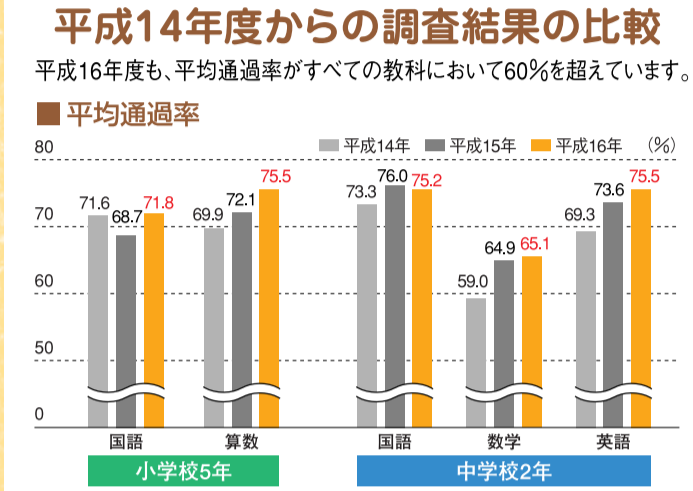
■平成16年度「基礎・基本」定着状況調査より

学力面では**基礎・基本**が定着しています。

平成16年度「基礎・基本」定着状況調査
調査実施日/平成16年6月15日
対象/小学校第5学年590校(26,374人)
中学校第2学年252校(22,842人)

広島県では、平成14年度から県内すべての公立小学校第5学年・中学校第2学年を対象に、基礎学力などがどの程度身についているのかの調査を行っています。

確かな学力を定着させる取組みの一つとして調査を始めて3年。「基礎・基本」はおおむね定着していることが調査結果に表れています。



その他にも...

小学校の国語、算数では、「通過率60%以上の児童の割合」が、広島県の義務教育改革目標の80%にほぼ達しています。

中学校の国語では、過去3年間とも「通過率60%以上の生徒の割合」が80%を上回っています。

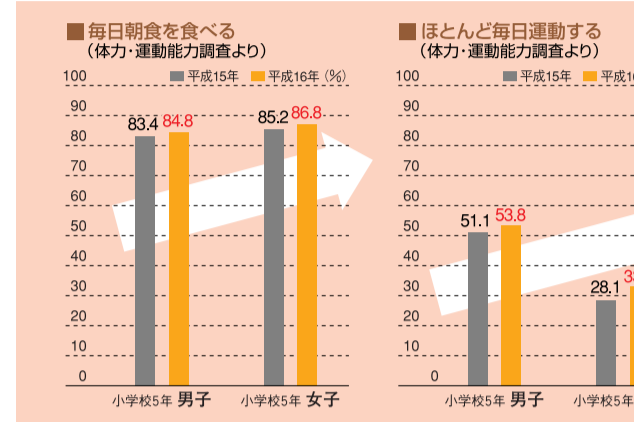
中学校数学・英語では、年度ごとに「平均通過率」、「通過率80%以上の生徒の割合」が高くなっています。

指導方法も...

「計算問題等の繰り返し」、「習熟の程度に応じた指導」、「問題解決的な学習」を取り入れている学校の割合が昨年度より高くなっています。

体力・学力の基礎となる基本的な生活習慣・**少しずつですが、生活改善がみられます。**

「毎日朝食を食べる」などの項目が昨年と比べて上向いている健康三原則「よく食べ、よく動き、よく眠る」という生活習慣が定着していることがわかりました。



その他の結果からは...

「ふだんから計画を立てて勉強する」「勉強の仕方を工夫する」児童生徒の割合や「1か月の読書冊数」などが上昇している結果、学習への姿勢や家庭での学習習慣も定着してきていると考えられます。

ことばの教育県づくりや「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーンなど

教 育 改 革

本県では子どもたちが社会的に自立していくために必要な人間力を育てるために、特に本年度は **安全・健康・ことば** を重点テーマとします。

今年も「ひろしま教育の日」「ひろしま教育ウィーク」のイベントを開催

11月1日の「ひろしま教育の日」、11月1～7日の「ひろしま教育ウィーク」を中心に、「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーンと連動したイベントを開催しました。

教育フォーラム

11月6日(土)に、中国新聞ホールで「元気を育てる」をテーマに、ことばのプレゼンテーションやシンポジウムが開催され、約450人の参加がありました。

地域の教育活性化イベント

昨年度からイベントリレーとして、地域に根ざした取組みが企画・実施されています。今年度は各地区で次のようなイベントがありました。

- 芸北地区**
 - 豊平町: 親子体操教室 弘道お兄さんと遊ぼう!
- 備北地区**
 - 庄原市: ひろしま教育の日 フェスティバルin備北
- 福山地区**
 - 神辺町: 国際化時代の子育て文化
- 尾三地区**
 - 三原市: 尾三 音とことばのハーモニー
- 広島地区**
 - 広島市: メンター制度シンポジウム
 - 大野町: 本となかよしフェスタ
 - 呉市: 子どもの夢・希望プロジェクト in 呉ポートピア
 - 呉・賀茂地区: はつらつプレーランド 高校生がつくったミニSL

学校へ行こう週間

今年も授業公開や交流行事など、各学校で特色ある取組みが行われました。

- ▲広島文教女子大学付属幼稚園 「親子ふれあい遊び」を実施
- ▲府中市立上下北小学校 「上下北っ子 秋の祭典」で餅つき体験
- ▲広島市立織町中学校 保護者や地域の人たちと「ふれあいクリーン活動」を実施
- ▲呉宮原高校 高齢者のみなさんと校内ガーデニング交流
- ▲広島北養護学校 介護用品・福祉用具の展示・相談会

ことばの教育県づくりを進めています

子どものコミュニケーションや学力の基礎となる「ことば」について、県民総参加での取組みを進めています。

ことばについて考える100人委員会も応援!

ことばについて考える100人委員会は、11月17日に祇園北高等学校と共催で**第1回校内暗唱(朗読)大会**を開催しました。大会では、名作・名文を1、2年生がクラス単位で暗唱しました。一人で読むところから数名で読む、さらには“みだれ読み”(同じことばをバラバラに発する)まで各クラスが趣向をこらして構成。いずれも熱演で、審査員からうれしい悲鳴が上がりました。

ホームページを作成しました

ことばの教育についての情報を掲載したホームページ「子どもたちに「ことばの力」をはぐくむために」を作成しました。

【詳しくはHPをご覧ください】

広島県教育委員会のHP ▶ ことばの教育県づくり ▶ 子どもたちに「ことばの力」をはぐくむために

生活習慣の

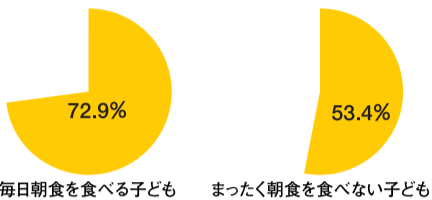
意識の変化が見られます。
ことから、改善され



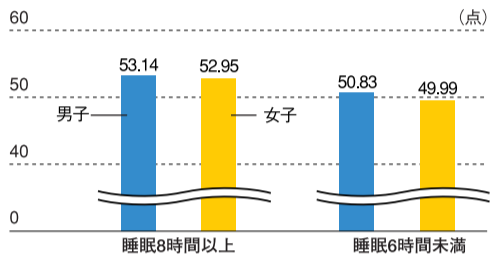
参考

学力や体力・運動能力には、生活習慣との強い相関関係があることが統計上、明らかになっています。

■小5国語の平均通過率(「基礎・基本」定着状況調査より)



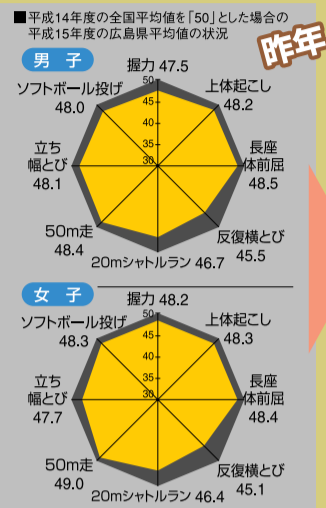
■小5体力測定による得点(80点満点)(体力・運動能力調査より)



平成16年度体力・運動能力調査(小学校5年生悉皆調査)より 小学生の**体力**も向上の兆しがあります。

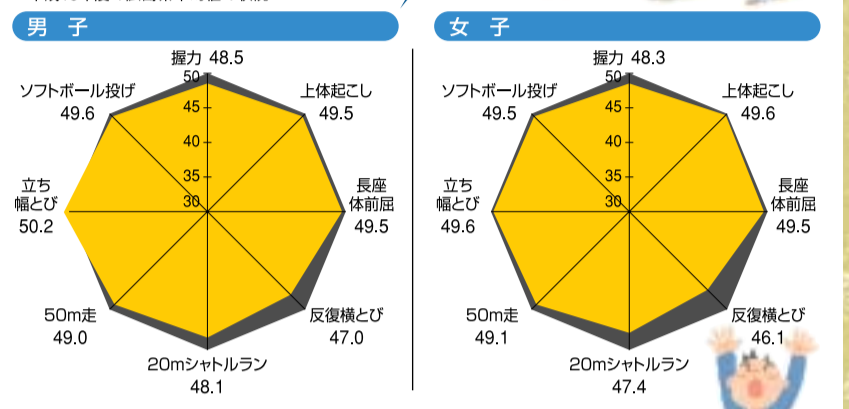
平成16年度体力・運動能力調査(小学校5年生悉皆調査)
調査実施期間/平成16年4月~7月
対象/小学校第5学年590校
(26,920人:男子13,834人、女子13,086人)

昨年度は、男女の全種目で全国平均値を下回っていましたが、今年度は、男子の「立ち幅とび」で全国平均を上回り、他の種目においても全国平均に近づきました。



全国平均値と比較してみると...

■平成15年度の全国平均値を「50」とした場合の平成16年度の広島県平均値の状況



広島県平均値の推移をみてみると...

昨年度の広島県平均との比較では、男子の「ソフトボール投げ」で昨年度を下回っていましたが、その他の種目では上回っていました。また、平成12年度との比較では、男女とも「立ち幅とび」、「ソフトボール投げ」が下回っていましたが、その他の種目では上回っていました。

などにより、引き続き、確かな学力と体力の向上を目指します!

進行中!

「ことばの教育」の充実など教育の「中身づくり」に取り組んでいます。
テーマに、様々な活動を推進しています。



食べる!遊ぶ!読む! の取組みが県内各地で行われています

県教育委員会では、「食べる!遊ぶ!読む!」を展開して、家庭や地域における子どもの基本的な生活習慣の確立をめざしています。

PTAの学習の場で

県内18か所の保育所、小・中学校で研修会が持たれています。

出前ワークショップと調理実習(廿日市中学校)



家庭教育手帳をご存知ですか?

子育てのヒントとして、学校などを通じてお配りしています。ぜひご利用ください。

家庭教育手帳



キャンペーン協賛事業として

尾道で小学生3~6年生を対象に、自分の住んでいる地域を4泊5日かけて歩くというイベントが実施されました。おのみち100km徒歩の旅(2日目)



地域子ども教室

休日や放課後における小中学生を対象に、スポーツや文化活動などの様々な体験活動や地域住民との交流活動が実施されています。



その他の取組みをホームページで紹介しています。

【詳しくはHPをご覧ください】 [広島県教育委員会のHP](#)

少年犯罪防止を呼びかけています!

広島県では、少年犯罪の低年齢化に歯止めをかけるために「少年犯罪防止緊急対策プロジェクトチーム」を設置し、非行の入口といわれる万引きの防止に重点を置いて、集中的な取組みを進めています。「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動ともあいまって、取組みの輪は着実に広がっています。

各地でこんな取組みが行われています。

住民や事業者、行政が一体となってポスターの掲示や地域パトロール



子どもが自分で考える取組み
(「万引き」自主学习、作文・ポスター制作など)



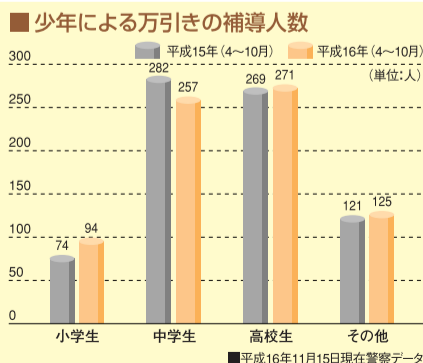
▲ボランティア体験学習の一環として高校生による万引き防止パトロールや地域防犯学習が行われています。

地域ボランティアによる紙芝居や寸劇を活用した啓発活動

小学校では犯罪防止教室が開催されています。



ところが今年4月から10月に万引きで補導された少年の数をみると、平成15年の同期をわずかに上回っています。中でも小学生が27.0ポイント増加するなど低年齢化に歯止めがかかっていないことがわかりました。



「少年犯罪防止緊急アピール」

保護者の皆さんへ 普段から子どもとの対話に努め、行動や持ち物に気を配りましょう。あなた自身が子どものお手本になって、家庭での小さな約束を一つ一つ守ることから始めてください。

地域の皆さんへ あなたは、近所の子どもの顔と名前を知っていますか? 近所の子どもの声をかけましょう。そして子どもの声が返ってきたら、何でもいいから話をしてみましょう。

万引きを防ぐには子どもたちへの声かけなど、地域や家庭での取組みが大切です。

●ホームページで県内の実践活動事例や知事の対談などを紹介。万引き防止のアイデアやご意見もお待ちしております。

お問い合わせ [広島県少年犯罪防止緊急対策プロジェクトホームページ](#) <http://www.pref.hiroshima.jp/SPT/>
TEL 082(513)2761/FAX 082(227)2549

おでかけガイド

日 日時 内 内容 場 場所 T 電話 料 料金 ()内は団体・前売料金 対 参加対象者

※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立美術館 T 082 (221) 6246 広島市中区上磯町2-22

サントペテルブルク古都物語 「エルミタージュ美術館展」～エカテリーナ2世の華麗なる遺産～



12月17日(金)～平成17年1月30日(日)
 サントペテルブルク建都300周年を記念し、エルミタージュ美術館が誇る宮廷ロシアの黄金期の遺品と名品を展示します。
 小・中 700円(500円) 高・大 900円(700円) 一般 1,300円(1,000円)
 エカテリーナ2世の黄金の馬車

「第51回 日本伝統工芸展」

平成17年1月25日(火)～2月6日(日)
 優れた伝統を受け継ぐ陶芸・染織・漆芸・金工その他の工芸を、人間国宝から新進気鋭の若手まで、日本を代表する作家の作品約200点で紹介いたします。
 広島三越8階催物会場



没後25年「八木一夫展」

平成17年2月8日(火)～3月27日(日)
 芸術作品としての陶芸作品を発表しつつ、陶芸界に大きな影響を与えた八木一夫の仕事を回顧し、その豊かな造形の世界を繰り広げます。

広島県立歴史民俗資料館 T 0824 (66) 2881 三次市小田幸町122

ふどきの丘体験教室(第7回) 「野鳥かんさつ」

平成17年2月19日(土)10時～12時



広島県立歴史博物館 「草戸千軒を描こう」作品展

12月11日(土)～12月26日(日)
 子どもたちが草戸千軒町の実物大復元を描いた全作品を展示します。

博物館講座 「草戸千軒町遺跡—中世の息吹を伝える最高の遺跡—」

平成17年1月22日(土)14時～15時30分
 講師/水野正好(奈良大学教授)

広島県高等学校総合文化祭展示部門 福山・府中地区作品展

平成17年2月1日(火)～2月6日(日)
 福山・府中地区の高校生が文化祭で制作した作品を展示します。

考古学公開講演会 「考古学によってよみがえる戦国の城—伊予国湯築城跡—」

平成17年2月5日(土)14時～15時30分
 講師/柴田圭子(湯築城資料館)

部門展「備後表～暈の歴史を探る～」

平成17年2月15日(火)～3月27日(日)
 当地の伝統技術である備後表の歴史的・文化的意義を明らかにし、日本人と暈の関わりを考えます。

縮景園 T 082 (221) 3620 広島市中区上磯町2-11

大福茶会

平成17年1月16日(日)
 上田宗箇流直心会/若水を汲んでお茶を点て、この年の無病息災を祈る茶会で、清風館に本席を設け、大福茶(薄茶に梅干・黒豆・山椒の実を入れたもの)で接待します。

梅見茶会

平成17年2月13日(日)
 上田宗箇流和風会/春を告げる梅の花に合わせて、清風館に本席を、紅白の梅花が香る梅林に甘酒席を設けるのがこの茶会の特徴です。

高校生ふれあい茶会

平成17年2月19日(土)1席10時～2席13時～
 県内の高等学校茶道部が開催する茶会に、縮景園清風館を無料で開放します。
 高校生及びその引率者(事前に学校単位で申込が必要)
 ハガキまたはFAX(082-221-0515)で、学校名、代表者名、連絡先住所、電話、FAX番号、希望する時間、予定人数を明記の上、1週間前までにお申込ください。2校まで利用できますが、申込多数の場合は抽選とします。※参加者は30名程度としてください。茶道具(抹茶・煎茶)等は縮景園で準備します。

広島県立図書館 T 082 (241) 2299 広島市中区千田町3-7-47

図書資料展示「義経の生きた時代」

11月30日(火)～平成17年2月20日(日)
 今、話題の「義経」にちなんで、源義経を中心に、源平合戦をはじめとした当時の時代に関する図書資料を展示します。
 無料

吉田少年自然の家 T 0826 (42) 2311 安芸高田市吉田町吉田406

「わんぱく冒険隊～冬～」

平成17年1月15日(土)～1月16日(日)(1泊2日)
 ネイチャーゲームを使ったプログラム体験。
 小学1～3年生(定員:30人)
 申込方法 ハガキまたはFAX(0826-42-2301)で、参加者名、性別、学校名(学年)、年齢、住所、電話番号、保護者氏名をご記入ください。
 ※申込締切/12月14日(火)
 4,800円



福山少年自然の家 T 084 (935) 7166 福山市金江町葉江619-2

「母と子・父と子のふれあい交流キャンプ」

12月25日(土)～12月26日(日)1泊2日
 冬の野外教室、ライトアップ・ツリー、ケーキづくり、交流会など。子どもの居場所づくり、親子のふれあい、家族間の交流を目的として、「食べる!遊ぶ!読む!」をテーマとした特色ある体験活動を実施します。
 母子家庭、父子家庭の子どもと保護者 20家族(60人程度)
 一人 1,500円程度

教師からの風景 8 教員としての資質向上をめざして

神石高原町立三和中学校 教諭 藤井 範子 (平成16年度10年経験者研修受講者)

「当たり前のことを当たり前にし、いつまでも生徒とともに活動し、輝ける先生になれるよう日々努力していきたい。」と決意したあの日から、あっという間の10年が過ぎました。

現在一年間にわたる10年経験者研修を受講していますが、改めて日々努力すること、実践を積み重ねていくことの重みや大切さを実感しています。研修も終盤に近づいた今、研修してきたことを振り返りました。

教科や道徳の指導案を作成することや、授業公開を行うこと、また指導主事からの助言により、生徒にどんな力をつけなければならないのかを深く考えながら、自分の授業を見直す機会を得ました。また、このことを次の授業改善に生かしていくことができました。

夏季休業中の校外研修では、同じ教科の先生方はもち

ろんのこと、他校種の先生方との意見交流や討議の場が十分設定されていました。その中で、校種間の連携の必要性や一つの事柄について議論を深める楽しさを再認識することができました。また、お互いの悩みを打ち明け合ったり、意見を出し合ったりすることによって、2学期からの実践に向けて元気が出ました。

また、学校組織マネジメントについても、講義や実践発表を通して、「学校が組織として機能すること」、「それぞれの教員が組織の一員としての自覚を持つこと」などについて、その意味が私なりに理解できたように思います。

私の意欲を支えてくれているのは、明るく素直な生徒たちであり、温かい支援をいただく地域の方々、そして学ぶ環境をつくり、励まし支え、親身になってアドバイスをくださる信頼できる職場の先生方です。こうした環境に恵まれていることに、心より感謝したいと思っています。

この10年経験者研修を機に、教員としての資質向上をめざすとともに、初心を忘れず、日々の努力を惜みず続け、保護者・地域の方々の信頼に応える教育に努めていきたいと思っています。

ヒューマンフェスタ 2004ひろしま 開催

人のかかわりのあたたかさ、大切さを身近に感じ考えるきっかけになるよう、「つなげよう あなたと わたしと みんなの笑顔」をテーマに「ヒューマンフェスタ2004ひろしま」を開催しています。1月は呉会場で行われます。ぜひ、お出かけください。

場所 呉市民会館
 日時 平成17年1月15日(土)13:00～14:30
 内容 ●対談「夢にむかって」
 —サッカー選手、演奏家を目指して—

スポーツ、音楽の世界で活躍されている3人の皆さんに、自身の体験の中から「夢を実現する」という内容で、ヴィオラの演奏を交えながら対談していただきます。出演は、サンフレッチェ広島島の森崎和幸さん、森崎浩司さん、ヴィオラ奏者の沖田孝司さんです。(事前申込が必要です)

お問い合わせ 広島県教育委員会 指導第三課 TEL082(513)5045

教職員人材育成等検討会議を設置

広島県教育委員会では、新たな「教育ひろしま」の創造に向け、教育改革を進めています。その一つとして、平成16年8月に行われた教育改革推進懇談会の意見を受け、平成16年9月に「教職員人材育成等検討会議」を設置しました。教職員の人材育成のための具体策について専門的、そして幅広い観点から検討するための組織です。

こんなことを検討します 教職員の人材育成を推進し、教育の中身づくりを進めるために

- 求められる教職員像や職務遂行能力の明確化、具体化
- 職務遂行能力の開発・向上のための人材育成制度の在り方
- 人材活用制度の在り方 など

スクールカウンセラーを募集します

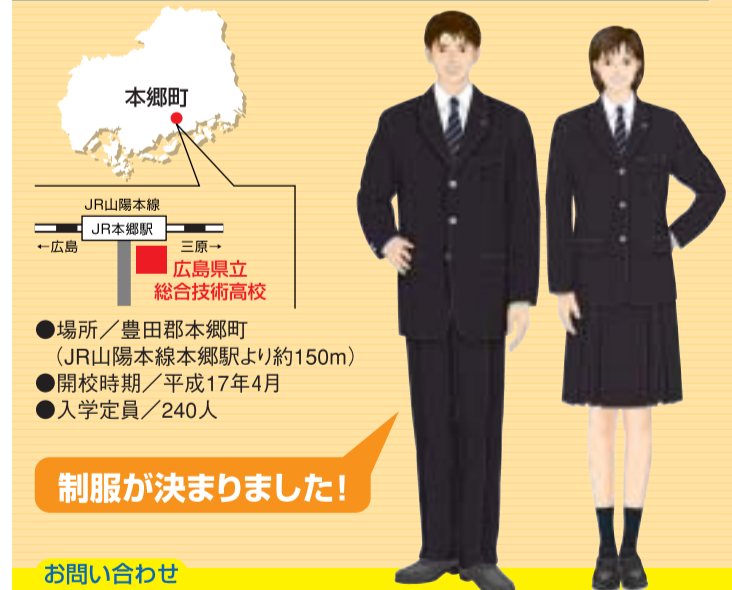
スクールカウンセラーとは 生徒の不登校や問題行動の未然防止、早期解決を目的に、学校に配属する「心の専門家」です。

勤務日及び勤務時間 1校当たり年間35週 1週当たり8時間(原則)

お問い合わせ 広島県教育委員会 指導第三課 TEL082(513)5043

- 資格(次のいずれかに該当する方)
- (財)日本臨床心理士資格認定協会の認定に係る臨床心理士
 - 精神科医
 - 児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識および経験を有し、学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する大学の学長、副学長、教授、助教授または講師(常時勤務をする者に限る。)の職にある者
 - 大学院修士課程を修了した者であって、心理臨床業務または児童生徒を対象とした相談業務について1年以上の経験を有するもの
 - 大学を卒業した者であって、心理臨床業務または児童生徒を対象とした相談業務について5年以上の経験を有するもの
 - 医師であって、心理臨床業務または児童生徒を対象とした相談業務について1年以上の経験を有するもの

広島県立総合技術高校



制服が決まりました!

お問い合わせ 広島県立総合技術高校 に対するご意見や、入試に関するお問い合わせなどは電話又は郵送、ファックス、メールでこちらへお願いします。



広島県立総合技術高校 〒729-0412 豊田郡本郷町本郷1443-3
 TEL 0848 (86) 4314 FAX 0848 (86) 3157 e-mail/sougou-th@hiroshima-c.ed.jp

「くりっぷ」に対するご意見・ご感想などを受け付けています。

- 【広島県教育委員会教育長ホームページ】 <http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/>
- 【県政もみじファクス】 FAX 082 (224) 1122 ボックス番号 80034
- 【郵送】 〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課企画広報室宛 (「ホットライン」と明記してください。)

〈編集・発行〉 広島県教育委員会総務課企画広報室 〒730-8514 広島市中区基町9番42号 TEL 082(513)4935 [ダイヤルイン]
 ●点字版の「くりっぷ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

